

【校長先生、理科担当教諭様】ワークショップのご案内

サイエンス シーク これからの理科実験 (Science Seek)

～次期学習指導要領を見すえた主体的・対話的で深い学び～

2019年2月23日(土) 13:30～16:30 共立女子中学高等学校

主催：日本SEPUP研究会 協力：共立女子中学高等学校 後援：株式会社ナリカ

日本SEPUP研究会では、次期学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」に対応する新しい理科実験手法の開発に着手し、実践しています。生徒が中心となり、学習単位に基づいた社会的課題の解決策を探し求め、実際の実験を通じてその結果から考察し、意見のすり合わせを行うことで、グループやクラスで一つの意見にまとめていきます。必修理科の「普通の授業」を進めつつ、正解のない社会的課題に取り組むためのヒントも、事例と共にお伝えします。

◆ 感染者を追え！ 13:30 ～ 15:00

誰か誰にうつしてしまったのか？ 今わかっている情報から、感染経路を導き出してみましょう。また、それを人に説明し伝えるためには、論理的に表現する必要があります。インフルエンザも流行するこの季節、この活動を通じて、正解のない社会的課題を一緒に考えてみましょう。

◆ 【実践発表】交通規則の力学 ～運動エネルギーから考える～ 15:10 ～ 15:30

わが町に起きる交通事故のニュースをもとに、実験を通して新たな交通ルールを作り出すワークです。力学的エネルギーの実験から交通ルールを作成しました。生活の中での出来事を科学的にとらえ、自分たちの意見を発表し、それぞれの意見をまとめていった高校1年生の様子をお話します。

◆ 希釈と中和 ～「水溶液と廃液」より～ 15:30 ～ 16:30

報道等でよく耳にする「ppm・ppb」を実際に目で確認、また、酸と塩基の中和について学びます。その結果をふまえ、水質汚染をどのように解決するとよいのかという環境問題を考え、理科を学ぶ意義や社会との関連を感じるワークです。実際に実験した生徒たちの様子の話も交えて進めます。

講師：百武 三郎 / 神奈川県藤沢市立浜見小学校校長、日本SEPUP研究会会長
桑子 研 / 共立女子中学高等学校教諭
道川 亜津佐 / 昭和女子大学附属 昭和中学校・昭和高等学校教諭

開催場所・申込先

開催場所：東京都千代田区一ツ橋 2-2-1 共立女子中学高等学校

申込先：東京都千代田区外神田 5-3-10 株式会社ナリカ

TEL: 03-3833-0746 FAX: 03-3833-0747 URL <http://www.rika.com>

【ワークショップ FAX 参加申込書】 FAX : 03-3833-0747

以下の□にレ点と必要事項にご記入の上、FAXにてお申込ください。

受付票を e-mail (fax) にて発行します。届かない場合には、ご連絡をお願いします。 担当：重井・田中

実験実技講習(ワークショップ) 平成29年2月23日(土) に参加します。

参加者氏名	<input type="checkbox"/> 教諭 <input type="checkbox"/> 学生	参加申込日	平成 年 月 日
学校名		資料費	教諭：3,000円、学生：1,500円 (学生証の提示をお願いします)
ご住所	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自宅 〒		
電話番号	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自宅	FAX 番号	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自宅 e-mail

* 上記の個人情報、本目的には使用いたしません。また、内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。